

各 位

2023 年 11 月 2 日

SBI 地方創生バンキングシステム株式会社

仙台銀行及びきらやか銀行に対する  
地域金融機関向け共通 ATM サービス提供開始のお知らせ

SBI 地方創生バンキングシステム（本社：東京都港区、代表取締役：森田 俊平、以下「当社」）はこのたび、SocioFuture 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 COO：菅原 彰彦、以下「SocioFuture 社」）と共同で開発を進めてきた「SBI 共通 ATM サービス」

（以下、「共通 ATM サービス」）について、当社を通じて、株式会社じもとホールディングス（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：鈴木 隆、以下「じもと HD」）傘下の株式会社仙台銀行（本店：宮城県仙台市、代表取締役頭取：鈴木 隆、以下「仙台銀行」）及び株式会社きらやか銀行（本店：山形県山形市、取締役頭取：川越 浩司、以下「きらやか銀行」）に対する提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

尚、仙台銀行及びきらやか銀行では、ATM 全台に係る入れ替えを、2024 年 3 月にかけて順次実施していく予定です。

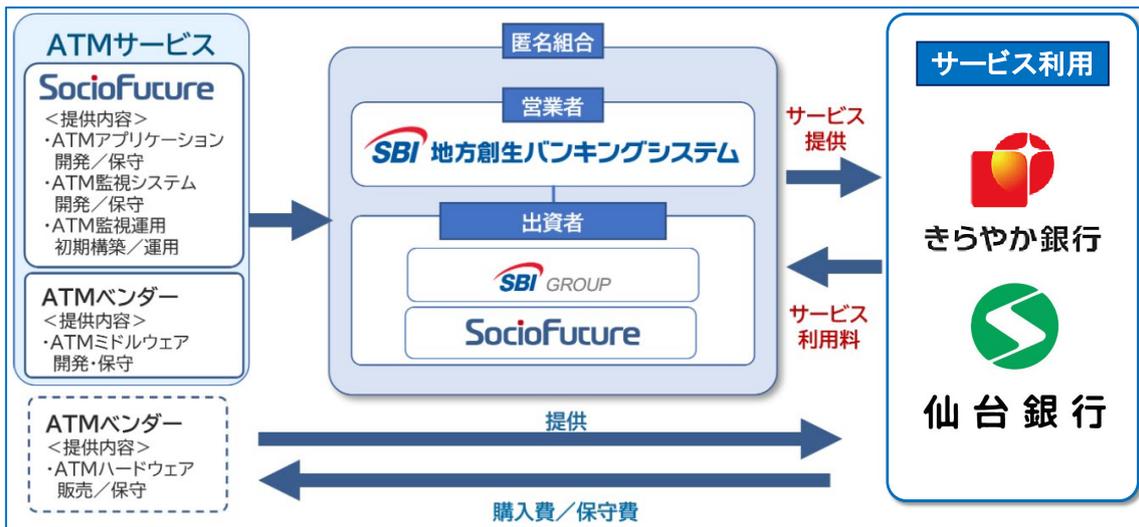
今般、当社が提供する共通 ATM サービスは、ATM のアプリケーション及び監視・運用に関する仕様を共通化することにより、銀行ごとの個別の開発を極小化し運営コストの低減を実現します。

本サービスでは、ATM アプリケーション及び ATM 監視システムの導入と ATM の監視運用サービスを、導入一時金無しの月額利用料モデルで提供することで、導入する地域金融機関が①導入に係る初期費用の低減、②ATM アプリケーションの保守・開発や監視システム等に係る各種費用の平準化 といったメリットを享受できるほか、将来的には API 連携による他システムとの接続や新サービスの実装も安価にスピーディに可能となります。

共通 ATM サービスは、当社が現在開発中の次世代バンキングシステムの標準 ATM となっておりますが、次世代バンキングシステムの導入に関わらずご利用可能なサービスです。また、共通 ATM サービスを導入している地域金融機関が、後から次世代バンキングシステムへ移行する場合においても、共通 ATM サービスは継続して利用することができます。既に次世代バンキングシステムの導入を決定している株式会社福島銀行（本店：福島県福島市、取締役社長：加藤 容啓）及び株式会社島根銀行（本店：島根県松江市、取締役頭取：鈴木 良夫）においても、共通 ATM サービスの導入が決定しており、導入行は合計 4 行になる見込みです。

当社は、システム面から地域金融機関の経営基盤の変革を促すことで、地域金融機関が地域経済の中核として地域経済全体の活性化に貢献していくことができるよう、今後も更なるシステムサービスの強化に取り組んでまいります。

【スキーム図】



■ SBI 地方創生バンキングシステム社の概要

商号	SBI 地方創生バンキングシステム株式会社
本社所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
代表者	代表取締役 森田 俊平
資本金	5,000 万円
主な事業内容	地域金融機関向けシステムのサービス提供、サービス提供に係る匿名組合の運営

■ SocioFuture 社の概要

商号	SocioFuture 株式会社
本社所在地	東京都港区浜松町一丁目 30 番 5 号
代表者	代表取締役社長執行役員 COO 菅原 彰彦
資本金	4 億 8,000 万円
主な事業内容	ATM 関連サービス、コールセンターサービス、事務効率化サービス、健康サービス

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI 地方創生バンキングシステム株式会社 営業部 03-6229-0073